

2017年1月4日

【第67回日本電気泳動学会シンポジウムのお知らせ】

日本電気泳動学会会員の皆様

新年あけましておめでとうございます。

本年の春季シンポジウムは下記の通り、平成29年6月9日（金）、産業技術総合研究所臨海副都心センター（別館）にて開催いたします。

今回のシンポジウムは、がんや自己免疫疾患などの難治疾患の治療薬として期待されるバイオ医薬品に焦点をあて、「バイオ医薬÷電気泳動：電気泳動でみるバイオ医薬品の特性」というテーマを設定いたしました。低分子医薬とは異なり不均一な分子の集合体であるバイオ医薬品は、製造や品質評価において従来とは異なる種々の課題に直面しています。本シンポジウムは、各種の電気泳動技術によるバイオ医薬品の品質評価などについて広い視野で俯瞰し討論する場といたします。

会場となります産業技術総合研究所臨海副都心センター（別館）は東京お台場（青海エリア）に位置し、羽田空港や東京駅からも近くアクセスのよい場所です。周辺には日本科学未来館、日帰り温泉施設、某テレビ局、レインボーブリッジなどがあり、最上階にある会場の窓からは東京湾が一望でき天気がよければ爽快な眺めを楽しめます。なお、入館には事前登録が必要となるため、大変に恐れ入りますが学会ホームページより事前登録（4月頃登録開始予定）をお願いいたします。また定員は120名となります。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第67回日本電気泳動学会シンポジウム

世話人 亀山 昭彦

記

第 67 回日本電気泳動学会シンポジウム

開催日	2017 年 6 月 9 日（金）
時間	13:00 ～17:50（予定）
場所	臨海副都心センター（別館 11 階会議室） http://www.aist.go.jp/waterfront/ja/access/
テーマ	「バイオ医薬÷電気泳動：電気泳動でみるバイオ医薬品の特性」

プログラム

- バイオ医薬の研究開発における電気泳動技術の活用
第一三共株式会社 製薬技術本部 分析評価研究所 久保田圭
- 電気泳動法によるバイオ医薬の糖鎖不均一性評価
国立研究開発法人産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門 上級主任研究員亀山昭彦
- 全自動 2 次元電気泳動による抗体医薬の分離評価
講演者依頼中
- 固相抽出＋等電点電気泳動一体型デバイスのバイオ医薬分析における可能性
福島県立医科大学 医学部 教授 志村清仁
- バイオ医薬品のための糖鎖解析技術
近畿大学 薬学部 教授 鈴木茂生
- レクチンマイクロアレイを用いたバイオ・細胞医薬品評価技術の開発
国立研究開発法人産業技術総合研究所 創薬基盤研究部門 GL 館野浩章
- 質量分析によるバイオ医薬品の品質特性解析
国立食品医薬品衛生研究所 生物薬品部 第一室 室長 橋井則貴

有機化合物の受託研究・受託合成で研究開発をサポートいたします

欲しい化合物があるけれど手に入らない・・・
アイデアはあるけれど合成は難しそう・・・
網羅的に調べたい、スクリーニングの範囲を広げたい・・・
大量合成や原料合成は面倒・・・
マンパワーや設備が足りない・・・

あきらめる前に**ナード研究所**にご相談ください

NARD institute,ltd.

株式会社ナード研究所

[ISO14001認証取得]

神戸研究所 神戸市中央区港島南町5丁目4-1 TEL:078-958-7013 FAX:078-958-8016

ホームページからお問い合わせください <http://www.nard.co.jp>

日本電気泳動学会企業会員

アドバンテック東洋 (株)	癸巳化成 (株)	コスモ・バイオ (株)
(株) 島津製作所	シャープ (株)	ナカライテスク (株)
(株) ナード研究所	日本エイドー (株)	バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)
(株) ヘレナ研究所	和光純薬工業 (株)	(株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。

【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。

ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局 (secretariat@jes1950.jp) 宛に
お願いいたします。